

つまづかない人は幸い

マタイ 11章 2-11節

そのとき) ヨハネは牢の中で、キリストのなされたことを聞いた。そこで、自分の弟子たちを送って、尋ねさせた。「来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。」イエスはお答えになった。「行って、見聞きしていることをヨハネに伝えなさい。目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、らい病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている。わたしにつまづかない人は幸いである。」ヨハネの弟子たちが帰ると、イエスは群衆にヨハネについて話し始められた。「あなたがたは、何を見に荒れ野へ行ったのか。風にそよぐ葦か。では、何を見に行ったのか。しなやかな服を着た人か。しなやかな服を着た人なら王宮にいる。では、何を見に行ったのか。預言者か。そうだ。言うておく。預言者以上の者である。

『見よ、わたしはあなたより先に使者を遣わし、あなたの前に道を準備させよう』

と書いてあるのは、この人のことだ。はっきり言うておく。およそ女から生まれた者のうち、洗礼者ヨハネより偉大な者は現れなかった。しかし、天の国で最も小さな者でも、彼よりは偉大である。」

説教

信仰のつまづきの一つに偶像崇拝があります。洗礼者ヨハネの素晴らしいところはイエスを偶像に祀り上げないところです。ヨハネはイエスに出会っていましたが、イエスとよく知りあうことなくヘロデ王に捕まり牢屋に閉じ込められました。イエスの悪いうわさを耳にしたヨハネはイエスに疑惑を持ったようです。そこで自由を奪われたヨハネは使いの者をイエスにおくり質問します。

来るべき方は、あなたでしょうか。それとも、ほかの方を待たなければなりませんか。マタイ 11:3

旧約聖書のハイライトの一つに出エジプト（エクソダス）があります。神はエジプトで虐待されている我が民イスラエルを救えとモーセに命令しました。自信がないモーセは神にお願いします。せめてお名前だけでも教えてください。神は答えます。

神はモーセに、「わたしはある。わたしはあるという者だ」と言われ、また、「イスラエルの人々にこう言うがよい。『わたしはある』という方がわたしをあなたたちに遣わされたのだと。」出エ 3:14

さすが神さま、あっぱれなほどの上から目線です。それでもまだ素直に神に従う決心のつかないモーセに対して神さまはモーセが持っている杖を蛇にしてみせたり、モーセをらい病にするや否や治してみたり曲芸のように神業を繰り広げました。神の計画通りエジプト脱出には成功しますがイスラエルは偶像礼拝のワナから抜け出すことができません。そこで神さまは方針転換します。

ヨハネからの「あなたはメシアですか」という問いに「目の見えない人は見え、足の不自由な人は歩き、らい病を患っている人は清くなり、耳の聞こえない人は聞こえ、死者は生き返り、貧しい人は福音を告げ知らされている」とイエスは旧約の預言で答え、更に「わたしにつまずかない人は幸いである」と念を押されました。

使者からこの返事を聞いた獄中のヨハネは安心したことでしょう。イエスの事を本当のメシアか偽物のメシアかと疑う心のつかえはこの返事で溶けました。ヨハネ自身ののつまづきは解消されましたが、わたしたちにはもう一つのつまづきが残っています。偶像崇拜という罫です。神を偶像とする傾向のあるわたしたち人間に神さまは御子を遣わすことで偶像崇拜の誤りに気付かせようとしていました。

クリスマスを祝うわたしたちが御子の誕生をとおして神をたたえることがで

きますように。
